



日本学術振興会カイロ研究連絡センター定例懇話会(2014年度第2回)のお知らせ

- ◆ 日時：2014年6月26日(木) 18:00開場 18:30発表 20:00懇親会 21:00閉会
- ◆ 場所：日本学術振興会カイロ研究連絡センター多目的集会室

- ◆ 発表：「不倫は死刑か懲役刑か？」

ーファトワー(イスラム法的見解)にみる“イスラムの生き方”の多様性ー

飯山 陽 いいやま あかり (フジテレビカイロ支局員/上智大学アジア文化研究所客員所員)

2014年5月ナイジェリアのイスラム過激派組織ボコハラムは、少女200人以上を誘拐し、奴隷として売ることが神の命令だと述べた。イスラム教徒のいう神の命令とはイスラム法のことであり、彼らはそれに従うことによって樂園で永遠の命を手にとると信じている。だが個々の事案についてのファトワー(イスラム法的見解)には、驚くほど多様性がある。本発表では、不倫や墓参り、大統領選挙、脳死と臓器移植といった様々な問題に関するファトワーを事例としつつ、イスラム法やファトワーのメカニズムについてわかりやすく解説したい。

- ◆ 参加：参加者は、氏名を明記の上、発表(聴講無料)および懇親会(20LE)の申込内容を、メール(JSPSlecmnet@gmail.com)あるいは電話・Fax.(02-2736-3752)に、発表日前日までに伝え下さい(収容人数の関係上、参加者は40人までに限らせて頂きます)。

注) 本定例懇話会を円滑に進めるために、事前に参加人数を事務局が把握し、懇親会は参加費支払型にしております。ご理解頂ければ幸いです。

日本学術振興会カイロ研究連絡センター
JSPS Cairo Research Station
Flat no.4, 9 al-Kamil Muhammad Street
Zamalek, Cairo, Egypt
Tel. Fax. 02-2736-3752

